大正九年十二月二十四日 第三種郵便物認可

昭和九年四月八日　新京日日新聞　（日曜日）　第四千三十三號　（一）

新京日日新聞

夕刊　四月七日（土）

黒龍江省重要地に金融組合設立

春耕貸款を組合で借入れる

〔チチハル國通〕協和會チチハル事務局では農村金融の

＝圓滑＝を計るため江省内各重要地に農村金融組合を設立すべく斡旋中であつたが、此の程當地中央銀行支店に關係者參集し協議の結果、泰安鎭、富錦等に農村金融組合の組織に就て話纏まり、江省内に於ける最初の農村金融組合の設立を見ることゝなり目下現地泰安鎭に於て設立準備を進めてゐる、右組合員の出資額は一口國幣二圓として既に一萬六千八百六十四圓の銀行利用金あり、組合成立の上は本年度春耕貸款三百萬の各縣割當の分を組合名にて借入れこれを近く組合員に貸付けることゝなるが、このである

＝組合＝は將來は日下省政府にて設立準備中の黒省農村金融組合と合併するものである

解氷期を控へ

京圖線列車增發

建築用材の運送難緩和されん

最近京圖線沿線發新京國都建設用其の他

＝各地＝向け建築用材木の鐵道輸送滯滑を唱へられつゝあるが、鐵路總局は勿論、京圖鐵路に於いては本年度各御所用材木及び鐵道用枕木等の荷動き數量及び需用期間等に就き鋭意調査し、これが出荷を圓滑自由に輸送すべき計畫を樹立するとともに木材主要發送地たる京圖線方面に對しては既に使用機關車及び貨車を集中し、列車の增發と貨車の增配を完了し、去る三月二十日以來逐日增發されつゝあるが尙三月下旬には更に機關車十數臺を增配するとともに木材輸送用として最も適當なる無蓋貨車の增配計畫を行ひ一日八十車以上の木材輸送をなす計畫を樹てる等これが輸送に涙ぐましい苦心を拂ひつゝありこれにより解氷につれ盛況をみるべき本年の建築界にとつて非常に懸念されてゐた木材の鐵道輸送難も一掃さるべく各方面より

＝期待＝されてゐる因に京圖線に於ける最近の木材輸送情況を示せば左の如し

△二月上旬より三月中旬迄の木材發送總數量（單位キロ）

二月上旬	五、七八一
同　中旬	七、二三八
同　下旬	五、七〇四
三月上旬	六、四〇六
同　中旬	七、一七七

△三月下旬木材發送總數量（單位キロ）

三月廿一日	八六八
同　廿二日	一、一九六
同　廿三日	一、三一四
同　廿四日	八五四
同　廿五日	一、五一二
同　廿六日	一、二八八

第六十五議會成立の五十法律解説（三）

一、地方鐵道法又は軌道法により交付する國債證券に關する法律

一、糸價安定融資擔保生糸買收法中改正法律

右三案は何れも低金利政策に伴ひ國債證券利子を五分以上とある法律を五分利以下の公債を發行し得る樣改正したものである

一、大藏省預金部特別會計法中改正法

預金部特別會計の事業發展に伴ふ營繕費目特別會計の負擔とする爲の改正である

一、大正九年第十二號中改正法律

朝鮮に於て所得税令の改正及相續令の制定を爲すため改正したものである

一、日本銀行金買入法

政府は金保有高の增加を計り且つ產金の奬勵に資するため日本銀行をして金の買入及保有をなさしむるため政府は一億圓を限度として補償するものである

一、貿易調節及通商擁護に關する法律

最近諸外國に於て本邦品に對する輸入防止的措置を講ずるが如きもの漸次多きを加へんとする情勢なるに鑑み、政府は外國の措置に對應して貿易を調節し、又は通商を擁護するため輸入税又は輸出入は輸入の禁止若くは制限に關し必要に應じて機宜の措置を執るため此の法律を制定したものであつて、貿易調節法で我國としては始めての立法であるため、衆議院では關税調査委員會の決議に待つ樣修正して通過したものであつて此の結果我が商品に對して何かする國かあれば直ちに政府が關税調査委員會の決議を經て報復手段を講ずる事が出來る事となつたものである

□陸軍省所管

一、軍用電氣通信法

現行軍用通信法を電氣通信技術の進步に伴ひ同法を廢して本法を制定したものである

□海軍省所管

一、兵役法中改正法律

海軍が演習に際して豫後備兵を召集するのに、最近の大演習は期間が數ヶ月に亘る事あるので、兵器の長足なる進步のため召集兵に對し演習部隊に配員前豫備敎育を爲す必要あるため召集日數を五十日以內延長し得る特例を設けたのである

□司法省所管

一、裁判所構成法中改正法律

治安維持違反事件の激增に伴ひ、豫審事務繁劇を極むるに至り、その整理上控訴院長に於て當該事件に付その管轄區域內の他の地方裁判所の豫審判事に之が代理を命ずる事を得る途を開いたものである

一、非訟事件手續法中改正法律

小切手法第七十一條の規定適用に關する改正である

黒河に

協和會辦事處を新設

〔チチハル國通〕建國以來官撫工作に目覺ましい活動を續けて來た協和會では〻滿國境黒河の最近の著しい發展に鑑み黒河に協和會辦事處を新設し四月三日より事務を開始したが同辦事處の管轄は愛琿、漠河、烏雲などの國境三縣で黒河に於ては日語學院も經營することゝなつて居る

満洲事情案内所

本格的な活動に入る

滿洲事情案內所では去る二月陣容の擴充を爲して以來各係員一致照會に對する應答、資料の整備、北滿地方コルラス王爺等地方事情の實地視察新京事情、滿洲事情、滿洲產業資源とその開發等の各種刊行物の編纂等にピッチを擧げて居るが特に去る三月二十四日創立總會をあけた滿洲觀察斡旋委員會の各委員の聯絡機關として斡旋を同所內に新設してからは從來動もすれば漫然たる旅行に終つた滿洲視察團が有意義な收穫を收める樣種々の便宜を提供して居る、尙同所は最近日本に於ける有力な經濟調查研究機關たる全國經濟調查機關聯合會に加盟內地との聯絡は一層密接を加へるに至つたが、三月中に於ける同所來訪者は百五十三名書面による紹介十六件に上つて居る

産金買上値段

一匁十一圓九錢

〔東京國通〕大藏省は產金買上値段を一匁に付十一圓九錢と決定、六日午後六時その旨を發表した

日立製作所

今期配當

〔東京國通〕日立製作所では六日重役會を開催した結果今期配當は年一割据置に決定

日蘭貿易のバーター制

四經濟團体反對決議

〔東京國通〕日本經濟聯盟、南洋協會、日本貿易協會並に東京商工會議所の四經濟團体では五日午後蘭領東印度の邦人商店壓迫問題に關する對策委員會を開催、右各團体の代表者出席の上日蘭會商問題及蘭領東印度政府の邦人商店壓迫問題對策につき協議した結果左の通り民間側の態度並に對案を決定し各團体の代表者は夫々各團体の承認を求めた上近く正式決定することゝなつた

一、日蘭會商には全幅の贊成を表す

一、蘭印向け我商品の輸出統制を行ふ

一、蘭領東印度政府に對し反省を求める樣長文を送附し我國の鎖國時代からの日蘭貿易の歷史を述べ、且つ現在迄の兩國間の輸出入額を明確にして蘭印政府の執れる態度の不當なるをあくまで强調する事

一、バーター制に對しては反對する事、我國政府當局は日蘭貿易協調の主旨により、バーターを交涉せんとする模樣であるが、右バーター制の實施は實現到底不可能である、即ち蘭印より石油錫、ゴム等を多量に輸入すれば右商品を我國に輸出せ

三月中旬の繫船數

〔東京國通〕遞信省調査によれば三月中旬の本邦主要港に於る繫船數は隻數三百八十八隻、總噸數九萬八千二百五十噸で、前月に比し卅六隻一萬六千九百八十八噸の激減を示し、財界インフレによる海運界の活況を物語つてゐる

開灤炭坑罷業

解決せず

〔奉天國通〕唐山、開灤炭坑の罷業に應援參加してストライキを敢行した華新紡績會社及び京津セメント會社の爭議は會社側が職工側の要求を容れたため、右爭議のみは無事解決したが開灤炭坑の爭議は依然として紛糾を續け今の處何時解決するやも知れぬ狀態にある

空閑少佐遺族に

三千圓下賜

〔東京國通〕空閑少佐には嚮に長き遡りより從五位を贈られたが、空閑少佐は今回特に戰死と認められ六日遺族に特別賜金三千圓を御下賜せられる事になつた

アメリカの喜劇俳優來朝

〔橫濱國通〕アメリカで今賣出しのワーナー、ブラザース喜劇俳優ジョー、ブラウン夫妻は六日朝入港のプレシデント、フーアヴ號で櫻見物にひよつこり來朝した

日滿悲曲

生命線を行く

（舞上演映）

國友雄吉

（荒川芳三郎畫）

（百三十五）

別室の二人

今か〳〵と兆彥が、藝者、幇間の勝代の來るのを待つて居る時。

その勝代は、同じ金水の、廊下つゞきの小座敷で、他一と會つて居た。

ツヒ先がた、藝者屋帳場の前で、立ち話しの兩人へ、家內から女將の聲がかゝり、他一が、其のまゝ逃げ戻らうかと思つたほど狼狽へたのを、勝代が留めて、

「どうぞ、もう暫らく、いろ〳〵お話ししたいこともありますから――」

言はれてみると、他一は、それを振切つて歸るほど、强くはなれなかつた。

「先に金水へ行つて、待つてゐてくださらない――あとから、直ぐに行きますわ」

さう言はれて他一は、金水へやつて來た。

濱町河岸の金水は、有名な料理屋でも、他一には、ちつとも有名でなかつた。金水は愚、何處の料理屋へだつて、まだ獨りで行つたことの無い彼であつた。

放蕩先で、姉に迎へられ、「勝代さんから、お電話がありました」とかなんとか、お世辭を聞きながら座敷へ來て、やがて一ト居遲れにやつて來た勝代の顏を見るまで、ホッとした氣持になれなかつた。

その勝代は、先刻とはスッカリ違つた藝者のお座敷姿で現れた。それが一段の艶やかさであつた。しかし、娘としての彼女の羞恥さの失はれて行つたことは、止むを得なかつた。

他一の心は、やゝ寂しさを覺えた。

麥酒は運ばれたが、二人は麥酒より、寧ろ話しの方に夢中になつてゐた。

だが他一は、だん〳〵時間の經つて行くのが氣がかりであつた。家では、茂彥が、たつた獨りで淋しく待つてゐるのである。

茂彥のことを想ひ出すと、同時に縁談の話のことが頭に浮んで來た。

「僕、困つた問題にぶつかつてね」

彼は、やゝ改まつた調子になつた。

「どうなすつたの？」

「弟が、僕に、女房を貰へといつて勸めるんだ」

「マア、奧さんを――」

勝代は眼を圓くした。そして、複雜な表情が、その顏に動いた。

「弟が言ふには、家の相續をして、いつまでも獨身では居られないし、茂彥を母の無い寂しい兒にして置くのも可哀想だから――と言ふんだが――」

勝代は、暫らく考へて、

「あなた、どうなさるつもり？」

ときいた。

「どうして宜いかわからない。僕は迷つて居るんだ。親切な弟のいふことにも理由はあるし――」

他一は、思はず嘆息した。

「迷つて居らつしやるの――？」

と、勝代は、怪しむやうに他一を見た。

「弟ばかりでない。母も同じ意見なのだ」

躊躇のやうに他一はいつた。

「そんな方が、もう出來てらつしやるの？」

「えッ。何のこと――それは？」

「あなたの奧さんになる方よ」

「そ、そんな者があつてたまるものか。どうせ、是から搜さなきやならないんだ」

「ほんとう？」

「無論、ほんとうだとも――」

さういつた他一の顏を、勝代はヂット視つめて居たが、なんと思つたか、いきなりカップを取り上げると、一ト息に麥酒をグット飮み干した。

「男つて、ほんとうに賴りないわねえ。ほゝゝゝゝ」

座敷の外へ漏れるほど、高らかに彼女は笑つた。それは嘲るやうな笑ひであつた。

他一は、呆氣に取られた。しかし、彼女の氣持は分らなかつた。

勝代は笑つてゐながら、しかも、その眼は、次第に潤ぐんで來た。

首相、藏相、内相が内閣の更生策協議

文相後任で人事行政方針明示

官紀の肅正を期す

【東京國通】齋藤首相は後任文相補充問題及政策的内閣の更生に關して最後的決定をする必要あるので六日閣議に先立ち高橋藏相、山本内相の長老閣僚と會見、先づ齋藤首相より後任文相問題及政策更新に關して所信を披瀝し隔意なき意見交換の結果、時局は實に重大であつてこの難局を打開することは政局として重大なる覺悟を必要とする、殊に最近民心は如何に最負に見ても現内閣を離れてゐることは爭はれまい、故に此の際政府は民心を一新するため政策更新を圖り國家百年の大計を立て國民の向ふ所を示すと同時に官紀を肅正して行くことが必要である故、專任文相の如きも仕事本位に考慮せず人格本位に詮衡し齋藤内閣の今後の人事行政方針を明示することに三長老の意見一致を見た

堀切大藏次官が文相就任か

【東京國通】堀切翰長は七日午前七時半堀切大藏次官を訪ひ、文相就任交渉を試した、堀切次官は即答を避け鈴木總裁と協議の上回答すべきを約したが、結局就任を受諾するものと觀られる

商相を轉任させ

後任は政友から補充

【東京國通】齋藤首相は内閣補强工作の意味で内閣一部の改造のため松本商相の轉任を求め商相には政友會より補充せんとする案を以て六日午後四時五分藏相官邸に高橋藏相を訪問協議して同二十分辭去した、右に對し高橋藏相も異議なきため之が實現にかかつた模樣で七日中には何れか決定を見首相は七日中にも轉任交渉をせんと觀られるが鈴木總裁に補充交渉をするが誰が出るかは依然不明で候補者としては前田前商相、望月圭介、島田俊雄氏が擧げられて居る

水野顧問鈴木總裁に對政府强硬意見進言

【東京國通】政友顧問水野錬太郎氏は六日午前十一時私邸に鈴木總裁を訪問し政府への態度は生温いから明年豫算編成期まで引きずられては政黨の威信は失墜すべく是々非々主義の本領にかへり閣僚推薦の態度とせよとの强硬意見を述言して四十分辭去した

本年特命檢閲使 阿部、荒木兩大將

【東京國通】本年特命檢閲使と隨員は六日左の如く發表されたが、兩檢閲使は七日午後一時宮中に參内 陛下に拜謁仰付けられ御指示を賜はることとなつた

軍事參議官陸軍大將　阿部信行
命第一特命檢閲使
軍事參議官陸軍大將　荒木貞夫
命第二特命檢閲使
參謀本部附陸軍少將　今井清
命第一特命檢閲使隨員
陸軍省整備局長陸軍少將　山岡重厚
命第二特命檢閲使隨員

滿洲國の對策提示を待ち北鐵交涉正式會談

十四日外相官邸で兩者顔合せ

【東京國通】北鐵交涉は愈よ滿洲國よりの正式對案が來る九日乃至十日外務省に提示されることとなつたので斡旋役たる廣田外相は直ちに外務省に駐日ソ聯大使ユレニエフ氏の來訪を求め、これを手交することとなつた、斯くてソ、滿兩國の案が出揃へば愈よ正式會商となるが、北鐵讓渡交渉の客體を此際正確に識別する要あるので、或は專門家會商が行はれるに非ずやと觀られてゐる、尚廣田外相は來る十四日外相官邸に北鐵交渉ソ滿兩國關係者一同を招待し午餐會を催す筈であるが、右は昨秋決裂以來最近の兩者顔合として事實上の第一回正式會商と觀られ極めて注目されてゐる

華北外交に中央の指示を仰ぐ

―南下した黄郛氏語る―

【漢口五日發國通】五日朝當地着の黄郛氏は支那側記者に對し左の如く語つた

今回の南下は今後の華北外交方針に就き蔣介石及び中央の指示を乞ふ爲である、華北外交諸問題輻湊の為北平政務整理委員會擴張の說があるが、目下の處その必要はない南昌における要務濟み次第杭州に赴き展墓を濟まし一ケ月以內に北に歸る

尚黄氏は午後張　良を訪問、午後七時支那汽船に乗り込み南昌に向つた

滿鐵辭令

新京中學校教員を命ず　安東高等女學校教諭　吉田隼人
新京中學校教諭に任ず　加茂弘
安東朝日尋常高等小學校訓導　田中國久
新京高等女學校教諭に任ず
新京中學校教諭　佐藤修七郎
新京中學校舍監、兼任す
休職　松下恭平
新京室町尋常高等小學校訓導に任ず
休職　清水美三
同　武田利雄
同　井上吉次郎
新京西廣場小學校訓導に任ず
（各通）
奉天彌生尋常小學校訓導　相須繁次
新京商業學校教諭に任ず

日滿兩藏相

芝紅葉館にて交驩

【東京國通】熙特使は六日午後一時官邸に柳川陸軍次官を訪問し、陸軍側より受けた歡待に對し謝を述べ午後三時拓相官邸に永井拓相を訪ひ離京の挨拶をなし、午後四時帝國ホテルに歸つたが、夜は六時から高橋藏相の招宴に阪谷、星野兩氏並に秘書官を帶同して芝紅葉館に赴いた、主人側からは高橋藏相を始め堀切、黑田兩次官、上司參與官外各部局長出席し、日滿大藏兩大臣水入らずの交驩で、和氣靄々裏に日滿兩國の提携は先づ相互の融和からといつた調子の和やかさで、席上高橋藏相と熙特使は終始ニコニコ會談し、東洋二大帝國の財政を脊負ふ兩元締の會合に相應しい盛宴裏に午後八時過散會した

詩人總理

宮ノ下に入る

【宮ノ下六日國通】熱海一夜の湯槽に帝都十日間の塵埃と疲勞を洗ひ落した鄭總理大臣一行は久し振りに氣も晴れ晴れとして朝十時旅館を發つたが、春雨に煙る伊豆半島十國峠に暫し車を留め曾我兄弟の遺跡をしのび相模灘の雄大なる景色、緣したゝる半島の山々を觀賞し詩囊を肥し、蘆の湖畔に於ても車を留め箱根關所跡を感慨深く追懷して十一時三十分宮ノ下富士屋ホテルに到着、一と風呂浴びた後鄭總理は戸外に立ち出で春雨に一入萌え立つ若草の香をかぐことと暫し詩人總理の面目躍如たるものがある、午後は三時總務廳長遠藤柳作氏の別邸を訪ひ六時から仙石原俵石閣で四十年前の友國分青崖、長尾雨山、山本二峯、阪本蘋園、土屋竹雨等の主催する會に出席する事になつてゐる

熙財政部大臣

拓相との會見内容

【東京國通】熙洽滿洲國財政部大臣は六日午後三時十五分拓相官邸に於て永井拓相と會見、永井拓相より曩に内閣の承認を經た我將來の對滿經濟建設方針を詳細説明し、之に對し熙洽財政部大臣より觀たる日滿兩國將來の共同防禦並に共同經濟體につき忌憚なき意見の開陳あり、之に基き兩相の間に種々重要意見の交換を遂げた結果、將來の滿洲經濟建設は滿國を根幹とし日滿兩國共存共榮の成果を明することを以て根本方針とすべきであるが、然して之が具體的各種方策の樹立實施については熙洽財政部大臣の開陳せる意見を有力なる參考として充分斟酌することに完全なる根本方針の意見一致を見、會談二時間餘に及んだ

地方官異動

【東京國通】六日の定例閣議で決定した地方長官異動は左の如し

京都府内務部長　書記官　近藤駿介
任福井縣知事
鳥取縣知事　館哲二
任石川縣知事
愛知縣内務部長　書記官　中谷秀
任鳥取縣知事
福井縣知事　大達茂雄
石川縣　事知　山口安憲
依願免本官（各通）

「滿洲の經過に園公も滿足してゐる」

林陸相會見後語る

【靜岡國通】六日林陸相は西園寺公と會見後左の如く語る

西園寺公には始めてお目にかかつた、政策等の話は出來ず御挨拶をして四方山の話をしたに過ぎない、國防國策等持ち出す事が果してあれば總理の諒解を求めてすべきであつて豫め老公の諒解を求める等の事はあり得ない事である、老公には國際間の情況、支那はどうだ、ロシアはどうだと四方山の話をした、老公からも支那はどうなつて居るといふ程度の御訊ねがあり、滿洲の經過には滿足して居られた、而し政黨や豫算や議會の問題等固苦しい事は何も話さなかつたが老公が國事に就いて御心配になつて居る事は確かである、國防國策に關しては色々な點に就いて研究して成案を得れば國策に就いて首相に建策する事は今後あり得る事と思はれるが未だここに何等考へは纏まつて居ない

宮脇中佐の情報處入り

六日正式に發令

曩に關東軍司令部第四課員として帷幄の裏に在つて大いに活躍した豫備陸軍中佐宮脇襄二氏は滿洲國入りを爲したが六日付を以て滿洲國政府より左の如く正式發令を見た

宮脇襄二
任國務院總務廳事務官（薦任三等）
命總務廳情報處長心得

經濟懇話會員視察の旅に

新京經濟懇話會では十日午後十一時新京を出發十一日鏡泊湖の採金場を視察、十二日は滿洲一の景勝地といはれてゐる龍首山の景を探り同日午後七時三十分新京着列車で歸京の豫定

匪團襲來

東部線双石調子

【ハルピン國通】五日午後三時頃北鐵東部線双石調子に約三百名の匪團襲來したので同地新安鎭領事館警察分署の岡本巡査は朝鮮人自衛團三十五名を指揮し之に應戰、交戰約三時間にして匪團は死体數十個を遺棄して西方密林中に潰走した幸ひ我方には損害なし

東部線烏吉密河附近で匪賊を擊退

【ハルピン國通】五日午後十時頃北鐵東部線烏吉密河南方十粁里の地點鶏爪山地方に匪首槍江兩の率ゐる約三百の匪團現はれ附近部落に宿營準備を開始し不穩の行動を起さんとしつつありとの急報に接した烏吉密河駐屯の滿洲國軍は直ちに出動匪團を急追四散せしめた

電話饑饉より救はれる新京市民

電々會社二千基配給せん

百圓の電話が僅か二年間に五六倍に跳ね上り素晴しい滿洲景氣のバロメーターとして『利に』敏い商人を狂喜させた新京電話は電々會社創立當時電話架設が容易になるといふ一聲で一時百圓餘りにガタ落[illegible]見せて一般市民が手も出せない狀態となつてゐたが、電々會社は新京のみでなく全滿各都市の電話利用者の激增に鑑み今期豫算を以て六千基增設の計畫を樹て各地利用狀況に應じて配給することになつたが、新京には二千基配給することに內定、既に電話千五百個の準備を了へた會社では各地の準備出來次第架設方針を全滿一齊に發表する筈だが多分その期は五月上旬銓衡方法は公募者より『抽籤』で選ぶこととなる模樣で新京市民が電話饑饉より救はれる日も遠くはあるまいとみられてゐる

支那海關で

『滿洲國』記入印刷物輸入禁止

支那海關においては四日付政府の命令に依る趣きを以て地圖及其他の印刷物にして「滿洲國」承認を意味するが如き性質のものは輸入を禁止する旨を嚴命した

滿電値下の新舊料金比較表（終り）

（大連、奉天、新京、安東）

滿電創立當時（大正十五年六月）の料金と新料金（昭和九年四月）との比較表

一、定額燈（設備損料を含みます）

電球容量	獨立當時の料金	新料金	値下額	値下率%
十ワット	圓七〇	圓四五	圓二五	三六
二十ワット	一〇〇	六〇	四〇	四〇
三十ワット	一三〇	七五	五五	四二
四十ワット	一四〇	九〇	五〇	三六
六十ワット	一八〇	一二〇	六〇	三三
百ワット	二六五	一八〇	八五	三二
二百ワット	四四五	三三〇	一一五	二六

二、從量燈（設備損料を含みます）

（イ）住宅例　電燈數十燈月使用電力量十五キロワット時の場合

	獨立當時の料金	新料金	値下額	値下率%
準備料金	一圓五〇	一圓二〇	一圓二〇	四八
電氣料金	二、〇〇	一、六五	三五	一八
計	四、五〇	二、八五	一、六五	三四

（ロ）商店例　電燈數廿燈月使用電力量百六十キロワット時の場合

	獨立當時の料金	新料金	値下額	値下率%
準備料金	五、〇〇	二、六〇	二、四〇	四八
電氣料金	三〇、〇〇	一六、八〇	一三、二〇	四四
計	三五、〇〇	一九、四〇	一五、六〇	四五

三、一般動力

契約容量	十馬力		二十五馬力		五十馬力	
供給地	大連	奉天、新京、安東	大連	奉天、新京、安東	大連	奉天、新京、安東
	千キロワット時使用の場合		三千五百キロワット時使用の場合		五千キロワット時使用の場合	
獨立當時の料金	六〇、〇〇	六五、〇〇	一三七、五〇	一八〇、〇〇	二五〇、〇〇	二六〇、〇〇
新料金	四九、〇〇	四九、〇〇	一二三、五〇	一二三、五〇	二〇九、六五	二〇九、六五
準備料金制料金	二一、〇〇	二六、〇〇	四四、〇〇	三六、五〇	四五、〇五	五〇、三五
値下率%	一八	二五	一〇	二四	一八	二五
最低料金制料金	五二、〇〇	五二、〇〇	一三〇、〇〇	一三〇、〇〇	二三〇、〇〇	二三〇、〇〇
値下額	八、〇〇	一三、〇〇	一七、五〇	五〇、〇〇	二〇、〇〇	三〇、〇〇
値下率%	一三	二〇	一三	二八	八	一二

關東憲兵隊

六日附で大異動

山村大尉も歸る

關東憲兵司令部の下士官の異動に續いて將校の異動が六日付で左の如く發令された、括弧内は前任地

加藤憲兵中佐（宇都宮）
加藤憲兵少佐（廣島）
磯部憲兵少佐（神戸）
瀨川憲兵大尉（橫濱）
春日憲兵大尉（習志野）
江草憲兵大尉（朝鮮）
關　憲兵大尉（久留米）
中頭憲兵　尉（高田）
森中憲兵中尉（金澤）
原田憲兵少尉（善通寺）
以上關東憲兵司令部附を命ず

木下憲兵中尉（新京憲兵隊副官）
永吉憲兵隊付を命ず
春米憲兵大尉
新京憲兵隊副官を命ず
早川憲兵大尉（ハルビン憲兵隊副官）
奉天憲兵隊副官を命ず
磯部憲兵少佐
ハルビン憲兵隊副官を命ず
當銀憲兵中尉（奉天憲兵隊副官）
奉天附屬地分隊長を命ず
山村憲兵大尉（奉天附屬地分隊長）
關東憲兵司令部附を命ず

人事往來

▲藤森圓卿氏（滿洲國体協日本派遣代表）六日日本へ
▲宮少將（關東軍司令部）六日午後四時二十分發奉天へ
▲加藤中佐（延吉憲兵隊長）六日午後四時四十分着奉天から
▲竹村少佐（鐵道第〇〇〇隊）以下〇〇〇名七日午前六時二十分鐵嶺から來京同七時二十分發哈市へ
▲若杉書記官（北平公使館）七日午前九時發北京へ
▲袁金凱氏（滿洲國參議）同上大連へ
▲西川大尉（關東軍〇〇〇隊）七日午前九時五十分發凌源へ

團体

▲奈良女子師範學生四十五名八日午後六時五十九分着京西村旅館投宿九日午後十時發奉天へ
▲滋賀師範學生三十名八日午前六時來京十一時三十分發奉天へ
▲旭川驛主催團二十五名十三日午前六時來京六時三十分發吉林へ

海外經濟

▲銀塊及爲替

品目	相場
倫敦銀塊　現	[illegible]
倫敦銀塊　先限	[illegible]
紐育銀塊	[illegible]
米貨爲替	[illegible]
米英爲替	[illegible]
米日爲替	[illegible]
米支爲替	[illegible]
スチール株	[illegible]
アナゴンダ株	[illegible]

▲印　棉

限月	相場
現物	[illegible]
五月限	[illegible]
七月限	[illegible]
十月限	[illegible]
十二月限	[illegible]
一月限	[illegible]
三月限	[illegible]

▲上海標金

品目	相場
ブローチ	[illegible]
オームラ	[illegible]
ベンゴル	[illegible]

上海日本向	相場
昨止	[illegible]
高値	[illegible]
安値	[illegible]
本寄	[illegible]
歩値	[illegible]

▲上海日本向：第一回 [illegible]、第二回 [illegible]
▲上海倫敦向：賣値 [illegible]、買値 [illegible]
▲上海紐育向：賣値 [illegible]、買値 [illegible]

各地市場

▲大阪株式

銘柄	前場	後場
大株	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]

▲同短期

銘柄	前場	後場
大新	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]

▲大連株式

銘柄	前場	後場
五品	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
豆新	[illegible]	[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]

▲大阪三品

限月	前場	後場
當限	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]

▲大阪棉花

限月	前場	後場
月限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

▲大阪期米

限月	前場	後場
當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

▲仁川期米

限月	前場	後場
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

▲橫濱生糸

限月	前場	後場
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

▲神戸豆粕

限月	前場	後場
現物	[illegible]	[illegible]
當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

▲カルカツタ麻袋

限月	前場	後場
三月限	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]
青筋	[illegible]	[illegible]

新京市況

▲大連特産

品目	相場
錢鈔	[illegible]
麻袋	[illegible]

大豆　寄・引

限月	寄	引
現物	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]

特產　現物　出廻高

品目	現物	出廻高
大豆	[illegible]	六車
高粱	[illegible]	四車

錢鈔

品目	相場
鈔票對金票	[illegible]
現大洋對金票	[illegible]
國幣對金票	[illegible]
現大洋對鈔票	[illegible]

滿鮮を股にかけた 詐欺犯人逮捕

南嶺に潜伏中を巧みに 領事館署員の手に

鮮滿を股にかけた稀代の詐欺犯人が六日午後五時新京總領事館署谷口刑事に逮捕された愛媛縣生れ住所不定高橋還三郎（三一）は昨年京城で九百圓の詐欺を働き直に鴨島郡井村ト高飛びをなし同地で旅館その他刀劍商を言葉巧みに欺き八百五十圓をまんまとせしめ續いて新京に飛び紳士を裝ひ愛國旅館に投宿し宿泊料金六十八圓を詐取したのを手初めに市内で三件を働き南嶺に潜伏中を逮捕された

厚意に酬ひ併せて惜別の意を表するため他係員からも金員を募つて記念品を贈ることになつた、なは勸業係員岩崎元次氏も經濟調査會天津駐在員に榮轉八日はさで赴任するので同樣記念品を贈ると

中等校卒業者の爲 登龍門を新設

滿洲國で目下研究

大學、專門學校卒業者で滿洲國官吏を志す者は

『概ね』 大同學院を登龍門としてゐるが、中等學校卒業者では何等近つた機關なきため大部分は有力者の推薦が物を云ひ一般子弟は如何なる秀才と雖も手を拱く有樣であつたが最近滿洲國に於ては斯から官吏採用方針を是正し廣く人材を求め實力本位で登用の途を拓く方針を樹て中等學校程度の卒業者のため適當な機關を設置すべく計畫中である、目下の處該機關を設くる說及び大同學院内に第三部を設け新たな機關を設置する必要なしとする說と二あるが、大同學院内に第三部を設けるとせば速に實現する譯で何れにしても滿洲國の人事行政の上に一新歩を見せ且就職地獄に哭く一般子弟の

『上に』 一大光明を齎すものとして期待されてゐる

吉川大尉から 感謝狀

既報の通り永らく新京守備の任にあつた吉川大尉の率ゆる一隊は先頃管北に移駐したが本日左の挨拶狀を寄せ來つた

謹啓　春暖漸く相催すの日愈よ御清適の段奉大賀候陳者貴地在勤中は將兵一同公私共多大の御援助御懇情に浴し千萬忝なく茲に謹んで御禮申上候尚ほ將來共御指導御援助を賜はらんことを伏して懇願仕り候

先は寸楮を以て右御禮迄申上度如斯御座候　敬具

昭和九年四月

管北綏海倫〇〇〇〇隊

陸軍步兵大尉　吉川元

外一同

山内、岩崎兩氏に 記念品

新京地方事務所では地方係が發起となつて前係長山内敬二氏の轉動に際し同氏在任中の

滿鐵で 入場券制度實施

滿鐵ではさきに沿線諸驛で入場券制度を開始したが京鐵管内各驛には四月一日から定期入場券を發行して社内各個所長、警察署長、地方委員、商工會議所會頭、居留民會長、在鄉軍人分會長、滿洲國參事官、新聞記者などに下附した

鐵嶺二十九枚、開原二十一枚、四平街三十枚、公主嶺十七枚

なは同定期入場券は昭和十年三月三十一日まで通用される

春から秋へかけて 今年は六回

新京の競馬 出場馬百五十余頭

本年は競馬の當り年……來る二十一日の春季大競馬大會を劈頭に春秋六回に亘つて

『華々』 しい競馬大會が首都新京で開催されることになつたファンは大手を擧げての喜びで第一次の大會は既報の如く出場馬數百五十餘頭、出場騎手は十六名で非常な人氣を呼んでゐるが、各抽籤馬の最も呼名の高いものは玄海、春花、春駒、愛知、矢風、霞、三河等で古呼馬では昨秋の大會で一躍名聲を博した公主嶺の主將圓牛號を筆頭に古剛、秋勇で三頭はいづれも劣らず逐鹿戰が展開される、又新呼馬は總出馬七十頭でこれ等はいづれも

『遠き』 『イラン』から購入したもので新京ファンには初めてでいずれとも豫想が出來ず群雄割據の感があつて實に興味深いものである

滿鐵運動會來る十日 練習のトップ

スポーツシーズンの訪れとともに新京スポーツ界の大飛躍も相當期待されてゐるがこれに先だち滿鐵運動會新京支部陸上競技部では來る十日午後四時から西公園トラックに役員選手總出して練習のトップを切り、引き續き當夜は役員選手の親睦會をかねてダイヤ街料亭『わかもと』で晩餐會を開き本年度中のスケジュールを決定し、四月二十日までに大連で行はれる滿鐵大運動會參加に關し協議するさ、なほ六月初旬に新京で開く春季大運動會に關する原案を來る十一日地方事務所で協議すると

滿人少年忍び 込み逮捕さる

六日午後十一時三十分ごろ市内大和通十一番地路上で擧動不審の滿人少年が徘徊してゐるを新京署員が發見誰何すると少年は一目散に逃走したので追跡逮捕し取調べると奉天省生れ王敬禿（一四）で本年一月ごろから新京へ流れ込み附近地の内地人宅を專門に忍び込み、玄關先の靴、オーバを窃取してゐたことを自白した、餘罪多數に上る見込である

四月の歷史

（下）

十六日△德川秀忠征夷大將軍となる（慶長一〇）△東海道沿線鐵道全通（明治二二）△全國新聞記者大會を金澤市で開催（昭和七）△宮崎縣小林町三百余戶全燒（昭和七）

十七日△德川家康薨ず（元和二）△平民の路上乘馬を許す（明治四）△若槻内閣辭表提出（昭和二）△台南地方

豪雨浸水家屋千三百戶、△ルーマニヤ國ビベスコ殿下御搭乘の飛行機インドで墜落御負傷（昭和六）

十八日△紀貫之古今集を撰び（延喜五）△漁區入札で露國のわが權益蹂躙問題起る、（昭和六）

十九日△阿片の喫煙を禁ず、（明治元）△田中政友會總裁に組閣の大命降下（昭和二）△東京龍野川畔で火藥庫大爆發（昭和七）

二十日△社寺の建立を禁ず、（明治八）選擧革正審議會廢止の勅令公布（昭和七）

二十一日△天一坊誅せらる、（享保一四）△釜山取引所疑獄事件結審山梨大將等有罪と決定（昭和五）△靜岡縣大宮町二百五十戶全燒（昭和七）

二十二日△財界安定その臨時議會召集詔書渙發（昭和二）△緊急勅令を以て支拂猶豫施行の件公布さる（昭和二）△濱口前首相狙擊犯人佐鄕屋留雄死刑の判決あり（昭和七）

二十三日△殉死を禁ず（寬文三）△全國町村長大會宇治山田市に開かる（昭和五）△

オランダ支那兩國間に法權撤廢協定調印（昭和六）

二十四日△露國人蝦夷へ侵冦（文化四）△行幸を仰ぎ勅諭下賜五十周年記念祝典を東京二重橋前で擧行（昭和七）

二十五日△僧侶の娶妻蓄髮を許す（明治五）△全國產業組合大會を大阪で開催（昭和七）

二十六日△足利氏大擧して西上す（建武三）△神宮司廳を置く（明治四）し歷を頒布す（明治一五）△日露漁業交涉の暫行協定成る（昭和六）△靖國神社臨時大祭を執行（昭和七）

二十七日△足利尊氏歸服（元弘三）▲高松城水攻め（天正一〇）△民法公布さる（明治

二九）△第一回日本婦選大會東京市に開かる（昭和五）

二十八日△名工左甚五郞歿す（寬永一一）△京都府を設置す（明治元）△佐野學等三十五名の豫審終結全部有罪と決定（昭和五）△朝鮮漢江で發動機船顚覆し乘客四十餘名溺死（昭和六）

二十九日△今上陛下御誕生（明治三四）△日支漁業貿易交涉成立（昭和六）△上海に於ける天長節祝賀會場にて白川、野村、植田の諸將及重光公使村井總領事等負傷（昭和七）

三十日△法隆寺炎上（天智帝一〇）△奧州高館の合戰に義經主從討死（文治五）

新京日日

新京鐵路局 披露宴

新京鐵路局では六日午後六時からヤマトホテル在京日滿各機關代表四十余名を招待披露宴を張つたが開宴に先だち酒井前鐵路局代表が鐵路總局今次の組織變更の經緯を述べ洮南路局副局長赴任の旨を語り新鐵路局長金壁東、副局長山領貞二氏を紹介兩氏の簡單なる挨拶があり之に對し來賓を代表して大村關東軍交通部長が謝辭を述べ主客乾盃祝福を交はし閑宴寛談一時間余で散會した

富貴長、月ヶ瀬 優等金牌

在滿間に其の芳醇を迎へられ好評の清酒「月ヶ瀬」「富貴長」は周知の如く大連森川釀造所の銘酒新京曙町二丁目に森川支店を置くが過般大連に開催せる全關東洲清酒品評會に於て最高優等金牌を授與せられ益々信用を厚くし好評を博してゐる

日の出を拜する つどひ

八日（日曜日）朝五時〇分より西公園誠忠碑前にて（新京日出時刻五時十分）因に市民早起會は五時十分から

新京日本基督教會集會

一、日曜學校、午前八時半
一、朝拜　午前十時十分「（復活後のイエス）」　吉川牧師
三、夕拜　午後七時半「來世論」　吉川牧師

どなたにても來聽を歡迎す

盜難頻

▲東三條通三十八番地高松ユキエさんは四日午後零時ごろから同七時の間に長春座切符賣場で赤皮製蟇口一個在中現金十七圓余を窃取された

▲中央通二十四番地郵便局官舍三十二號電話交換手篠原富美子さんは四日午後六時ごろから同十時卅分迄の間自室不在中何者か侵入し錦紗羽織三枚、錦紗着物二枚を窃取された

▲日之出町十四番地十二號手文慶氏は七日午後七時三十分ごろ不在中何者か侵入し赤革製トランク一個在中絹シャツ二枚メリヤスシャツ二枚毛布一枚男物長衣女長衣を窃取された

けふの銀相場

鈔票對金票	一〇〇九〇
現大洋對金票	一二二四〇
國幣對金票	一二二四〇
現大洋對鈔票	九四三六

東部吉林政治工作に關し 日滿關係者協議

〔ハルビン國通〕吉林省東部地方及松花江下流地方は過般の廣瀨〇團の冬季討伐と政治工作班の活動により全く肅清されて居たが殘存僅に殘滅的打擊を受け四散した匪賊は三々五々として各所に集結しつつありしが春季森林繁茂期を控へ之等不逞の跳梁活潑となる惧あるに鑑み今後の吉林省第二期政治工作打合せのため遠藤總務廳長は吉林省三浦總務廳長と共に五日午後來哈したが、六日午前十時より當地第〇團司令部に於て廣瀨〇團長を中心に遠藤總務廳長、三浦吉林省總務廳長及在哈日滿各機關代表參集し數時間に亘り今後の東部吉林省政治工作に就き重要協議を爲した模樣である

西川大尉指揮の 部隊出動

南嶺自動車隊西川大尉の率ゐる〇〇〇名は七日午前九時五十分發列車で熱河凌源に向つた、新京驛出發に際して留守隊の戰友は戰友の門出を祝して「滿洲行進曲」「戰友」などの軍歌を唱へば車窓から顏出す出征の戰友もこれに和し歡呼聲に送られて勇ましく、壯途についた

東京の櫻 滿開は十五日

〔東京國通〕この數日來例年にない寒さに綻びかけた櫻も再び滿開は十五日頃となる模樣である

オリムピック競技場 設計完成さる

總工費七百万圓廿五万坪

〔東京國通〕東京市ではオリンピック競技招待には完全な競技場が要るので公園課では之が設計を完成し六日午後四時ベルギー大使館附武官に示して說明したが、場所は月島七號地二十五萬坪、工費は七百萬圓で之が完成の曉は理想的な綜合體育競技場となる筈

オリムピック 會長に首相

〔東京國通〕東京オリンピック委員會理事會は六日午後二時から協議會を開催したが、五月アテネに開會される委員會に對する方策を協議しオリンピック招致委員會を開催することとし會長には齋藤首相を、副會長には牛塚市長を推すことに決定した

極東陸上日割

〔東京國通〕マニラに於て開催される第十回極東選手權競技大會陸上競技は大會第二日の五月十二日から四日間行はれるがその日割及び競技種目は次の如くである

▲第一日（五月十三日）百米豫選、圓盤投決勝、百十米高障碍豫選、千五百米決勝、二百米豫選、走幅跳決勝、四百米中障碍豫選、鉛高跳決勝、四百米競走決勝

▲第二日（五月十四日）百米競走決勝、砲丸投決走四日米競走決勝、百十米高障碍決勝、棒高跳決勝、一萬米決勝、槍投決勝、二百米競走決勝、三段跳決勝、四百米中障碍決勝、八百米決勝

▲第三日（五月十五日）五種走幅跳、十種百米、千六百米繼走決勝、五種槍投、十種走幅跳、五種二百米、十種砲丸投、五種圓盤投、十種走高跳、五種千五百米、十種四百米

▲第四日（五月十六日）十種百十米障碍決勝、十種圓盤投決勝、四百米繼走決勝、十種棒高跳決勝、十種槍投決勝、十種千五百米決勝

極東大會出場の 支那選手

〔上海六日發國通〕極東選手權大會に對する支那側の準備は着々進められてゐるがトラック、フィールド、綜合競技、籠球、蹴球、水泳等の選手の豫選は豫選會規定に從つて行はれることになつたが、現在略々確定せる各種選手並にチームは次の如くである

△庭球、邱飛海、林寶華、許承基（以上男子）王春菁、王春威（以上女子）△籠球天津チーム、△排球、廣東チーム△野球、香港チーム、△蹴球、上海又は香港、トラック、フィールドで入選の可能性あるものとして期待されてゐるのは

△圓盤投（陳寶球）△三段跳（司徒光）△短距離（劉長春）△長距離（金仲康）△棒高跳（符保盧）等であるが、尚派遣選手の總數は大體百廿名乃至百七十名で大部分は學生であるが極東大會豫選中陸上及水泳に參加し得る標準記錄は左の如くである（該記錄を有せざるものは豫選參加の資格なきものとす）

△陸上

一、百米	一一秒一
二、二百米	二三秒一
三、四百米	五四秒
五、千五百米	四分二〇秒
六、一萬米	三五分
七、高障碍	一六秒二
八、中障碍	六〇秒
九、走高跳	一米七五
十、走幅跳	六米八〇
十一、三段跳	一三米七〇
十二、砲丸投	一一米八〇
十三、圓盤投	三六米
十四、槍投	四八米
十五、棒跳	三三〇
十六、五種競技	三〇〇〇點
十七、十種競技	九六〇〇點

△水泳

一、五十米自由型	二九秒
二、百米自由型	一分一〇秒
三、四百米	六分
四、千五百米	二四分
五、二百米平泳	三分一〇秒
六、百米背泳	一分二五秒

上海で 映畫と講演の夕

〔上海六日發國通〕日本體育協會理事山本博士、水上競技聯盟理事松澤一鶴氏及滿洲國四代表は圓卓會議を目睫に控へて强硬反對態度を持してゐる支那の反省を促し、會議の圓滿解決を期して連日關係各方面の說得に努めてゐるが、滿洲國參加說明と滿洲國實情紹介とを兼ねて五日午後五時より當地YMCA主催、當地三邦字新聞後援の下に「オリムピック映畫と講演の夕」を催し

一、滿洲墳墓論（小川代表）
一、王道スポーツの現實と理想（久保田代表）
一、正しき者は勝つ（上村代表）
一、滿洲國の參加に就て（山本博士）
一、スポーツは神なり（神田代表）

以上のプログラムにて熱辯を振ひ、神田代表持參の映畫を映寫して來會者に多大の感銘を與へた、尙六日は午後六時から日本人クラブに於て映畫と文化講演會を開催し、山本博士のテレヴイジヨン及松澤日本代表の「オリムピックに關して」並に神田滿洲國代表の「映畫教育」の講演がある

スキー選手 六日神戸に凱旋

〔東京國通〕ドイツのウエンゲンに於ける萬國學生スキー大會其他で素晴しい成績をあげた三澤君等九選手は六日午前九時神戸入港の郵船箱崎丸で華々しく凱旋した

浪華勝つ 4—2 中等選拔野球

〔甲子園國通〕ドロン、ゲームのまゝ昨六日に持越された享榮對浪華商業試合は四對二で遂に浪華・凱歌あがり、決勝戰は之がため七日浪華對東邦の間に行はれる事となつた尙兩軍のスコアー左の如し

浪華	001000120 — 4
享榮	000000200 — 2

巨人金富貴君 來る

朝鮮うまれ全羅南道求禮郡華嚴寺の僧だつた巨人金富貴君が七日本社を來訪したが二十八歲、身長七尺八寸、體重三十八貫の巨軀をモーニングに包み、起つてゐるのが窮屈で腰を卸した椅子が潰れさうであつた、これから新興滿洲國朝日本の各官公衙を訪問敬意を表し、哈爾賓に赴き、大連に引返し天津上海を經て世界無錢旅行の途に上ると語つてゐた、兩三日は市内梅ケ枝町の新都旅館に滯在すると

村上指導官の 慰靈祭

去る三月中旬吉林省依蘭縣に於ける飯塚大佐の戰死と時を同ふして同省勃利縣にて匪に襲はれ遭難した民政部村上指導官の遺骨は六日午後四時吉林よりの列車にて新京着、同夜は太子堂に安置し民政部其他關係者に護られて一夜を明したが、本日午後一時より室町小學校に於て民政部主催で慰靈祭が行はれる

新版江戸八景 (禁上映上演)

行友李風氏外四氏作　鏡銀平他二氏畫

江戸役者と御殿女中

一四　行友李風

「うむ—」

菊路は、満足げにうなづいて。

『いや、何も、恩きせがましういふのではないが、さういふてくれて、わらはも満足ぢや。……さういふてくれるそちの心は、仇にはおもひませぬぞ—」

『はい—』お萬は、まだ、不安の晴れぬ面持ちで。

『して、牛六についての御用とのせられますのは。……何か、役者の似顔繪か、定紋の扇、手拭ひの類でも御所望遊ばすのではござりませぬか？……』

『いやいや、さやうなたやすい頼みではない—』

菊路は、また膝をのり出して。

近しと『引きうけてたもるとあれば……もそつと、近う進みや」

『はい……』と、膝をすゝめると、

『頼みといふは餘の儀でもないと、無體のことではあるが、その頃半六と同じ市村座に相勤むるものに、生島大吉といふがある』

『はい—』

『その大吉を、當お屋敷へひきいれてもらひたい—』

『えッ！—』

餘りのことに、お万も、はつと驚いて、目を見張り。

『あのう……この掟きびしい長局へ……？』と、問ひかへすと。

『さうぢや—』

菊路はきつぱりとうけましたが、ふいに笑つて。

『ホヽヽヽ、何、さう、驚くにはあたりませぬ。—その大吉を引きいれる手立ては、万事、わらはの胸にある。—ま、耳を貸しや—』

身をのり出すやうにしてお万の耳もとに口をよせ、何言かさゝやきましたが、きくお万の顔色は、見るみるうちに、木の葉のやうに蒼ざめ齒の根もあはぬ程にふるへ出しました。

『な—仔細はこの通り、そちでなければ出來ぬことぢやが』

菊路は、小聲ながら、殺氣を含んだ聲でつゞけます。

『何うぢや。—見事に仕終せてくれまするか。—首尾よう遂げつた曉には褒美の品は、何なりと望み次第にとらせよう—』

『……』

『返答しや—』

『……』

『これ……万』

鋭くたゝみかける言葉に、お万ははぢかれたやうに。……

『は、はい—』

『引受けたもるか—』

『は、はい—』

『但しは不承知か—』

『はい—』

『それではとんと相分らぬ。きつぱりと返答しや』菊路の眉にさへたやうな險が、お万の耳をふるへ上らせた。つゞいて。

『こたへをしぶるは不承知ぢやな。—企みの底をこれまで打明けたに、いまとなつて不承知を申されては、中老菊路もう一刻も生きては居られませぬ家の面目、この身の恥。—この上は潔く自害して相果てる迄のことぢや—』

おびえるお万を、血走つた目でにらみすえて。

『しかし、このまゝに相果てても、そちの口から大事がもれるは、死後の恥辱。—そなたの命はわらはがもらうた—』

『えッ！』

『覺悟しや—』

いふより早く、枕の下に忍ばせた懐劍ぬき、片手にお万の胸倉をとつて、ぐいとひきつけ、さつと突き出す白刃の切ッ先。

四月八日 日曜　舊二月二十五日　己酉　友引　執　房宿

- ●一白の人　家業大事と一家協同して熱心なれば利加ふ　申と丑と寅が吉
- ●二黒の人　運氣旺盛にして大功をも奏し得べき有福日　丙と丁と庚が吉
- ●三碧の人　清廉潔白に身を持し常業に勉むれば咎なし　甲と坤と申が吉
- ●四緑の人　事の大小に係はらず過失災害を生じ易き日　丙と坤と申が吉
- ●五黄の人　熟錬は衆人の意表に出づる成功を見るべし　巽と丁と辛が吉
- ●六白の人　一念發起して素志を貫徹すべき大幸運の日　甲と丙と寅が吉
- ●七赤の人　力を計らざる無理の行動は大なる悔を遺す　巽と丁と艮が吉
- ●八白の人　内外の親交厚く援助を受け發達し萬事大吉　丙と丁と庚が吉
- ●九紫の人　波瀾萬丈願望頓挫し利福を失ふべき凶惡日　申と戌と子が吉

大正九年十二月四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

新京永樂町 新京日日新聞社 定價 一ヶ月 一圓 發行所 發行人 編輯人 印刷人

文相の後任は堀切次官有力

高橋藏相、堀切翰長より交渉 熟考の上回答を約す

〔東京國通〕齋藤首相は内閣の改造によつて專任文相を設けその後任を政友會より補充する方針であつたが、政友會が今次の入閣を認めるも代表の入閣は認めないといふ態度になつたので、齋藤首相は内閣の改造を斷行せず直接政友會より專任文相を求めることを決意した結果、堀切書記官長は首相の命を受け七日午前七時二十五分市ヶ谷の私邸に堀切大藏政務次官を訪問、極力文相就任方を懇請したるに對し同次官は黨内の事情を詳細に説明し、文相就任に就ては熟考の上回答する旨を答へ、書記官長は同五十分辭去したが高橋藏相より更に堀切次官に文相就任方を交渉した

白羽の矢を立てられた

堀切大藏次官語る

〔東京國通〕堀切大藏政務次官は左の通り語る

入閣交渉を受諾するか否かは自分の口で言ふ譯にはゆかぬが政友會には他にも適當な人がある

と謙遜し、尚高橋藏相と會ひ懇談したいと語つた

固辭

堀切大藏次官

〔東京國通〕既報の如く高橋藏相は堀切大藏次官に對し文相就任承諾方を交渉したが適任にあらずとして飽くまで之を固辭した、堀切次官は右會見後、自分に關する限り文相就任交渉は打切りだと言明した、同次官が就任を肯んじない理由は黨内の事情にあるものゝ如くだ、斯くて文相後任選定は七日中には困難かとみらる

文相補充は當分お預け

首相兼任の儘徐ろに詮衡

〔東京國通〕文相後任問題は遂に行惱みに陷るに至つた、齋藤首相は頭初文相には政黨人以外からとの各方面の要求に從ひ、松本商相を文相に廻し内閣の改造を行ふ豫定のところ、松本商相は之に氣乘り薄で遂に政黨色の少い大藏政務次官堀切善兵衛氏に白羽の矢を立て、堀切翰長をして交渉せしめたところ之亦政友會黨内の事情の爲之を固辭し、一方政友會總裁を將ずして直接黨員に交渉を持ち掛けた點を甚だ不滿とし態度硬化するに至つた、從つて齋藤首相は急速に專任文相を置かず當分兼任の儘で徐ろに第二段の詮衡に着手することゝなつたが、斯くて文相補充は當分お預けと見る外なきに至つた

航政局官制修正

公布さる

滿洲國では今回遼河下流局を交通部營口航政局の管下に移すこととしこれに伴ふ局員増加の必要を生じたので航政局官制中左の如く修正五日勅令をもつて公布された

第二條　航政局職員

局長　三人　薦任

(其中一人簡任)

事務官　七人　薦任

技正　九人　薦任

屬官　二十人委任

技士　三十四人委任

附　則

本令は公布の日より施行す

共産ロシア人を利用

支那を國際管理せんとの策

我方に斷然排撃の用意あり

〔東京國通〕最近支那に在る外國人の一部に於ては共産主義ロシア人を利用し之と共同して支那に對し技術的援助の『名の』下に國際借款計畫等の國際的援助を與へんとする成案を得た旨を宣傳し、しきりに策動しつゝあるが無論支那側に於ても斯る宣傳の眞相に就ては充分之を熟知して居るものと信ぜられ、支那側が之に如何なる態度を以て臨むかは注目されて居る、右に就き外務當局では左して之を問題にして居ないが我が政府は從來通り如何なる形式に於ても支那に對する國際的共同援助計畫には反對で斯る策動は支那に國際共同管理を行はんとするか若しくは支那をソヴエート化せんとする目的に他ならず、支那の利益は勿論東洋の平和秩序維持の見地から見て甚だ有害なりとなすもので斯る策動に對しては嚴重監視すると『共に』必要な場合には適當なる手段を執るものと觀らる

滿洲國辭令

同和自動車工業株式會社理事長を命す　谷田繁太郎

同和自動車工業株式會社理事を命す(各通)　大屋敷正平　佐久間章　斯波孝四郎　馮慶瀾

同和自動車工業株式會社監事を命す(各通)　松方五郎　大澤愼一　陳克立

北滿特別區公署事務官　遺勝銀行清理官を命す　富田直耕

地方財政雜感(二)

廣庭等

民政部地方司

二、契　稅

契税とは土地家屋の賣買質入に當り官府に登録する、時に課する登録税の一種である本税も其の歴史が古く元代既に契本費なるものがあり明代にも一定の徴税を行ふてゐた、前清時代には土地家屋ノ賣買には其の價格に應じ一兩に付き三分を徴し擔保とする場合には期限十年以内のものは徴税せぬ即ち質契は納税するが典契は納税せぬを原則とし

三、牲畜税及屠宰税

家畜税と屠宰税である前清の初め章程を定めて凡て賣買の家畜に對し其價格の百分の三を徴收することとなつた、民國に入つても依然舊制を踏襲四年正月屠宰税管準を頒布し豚、牛、羊三種に限り徴税する事とした牲畜税ノ方は各省毎に規定し賣買價格の三分を普通とし賣買仲介業者たる牙紀が仲介手數料たる佣錢と同時に徴收して代納する方法が多い樣である

(ロ)主なる地方稅

响捐、營業附加稅、商捐、糧捐、斗捐、船捐、房捐、妓女捐、車牌捐、魚網捐、木植捐、山貨捐

一、實例

吉林省甲類縣(永吉)稅目表

二、黒龍江省乙類縣(泰來)稅目表

吉林省甲類縣(永吉)稅目表

稅目	課稅物件	稅率	納稅義務者	起徵年月	備考
响捐	土地	吉洋九角	土地所有者	光緒卅年	年稅
營業捐	賣上高	吉錢十文	商號	同	月稅
糧米特捐	糧石	同	賣糧者	民國二年	隨時稅
車牌捐	車	國幣一元、二元、四元、六元	車戶	民國九年	年稅
汽車捐	自動車	吉洋十元	營業者	民國十五年	月稅
妓捐	妓女	吉洋六元	妓女	民國十年	同
屠捐	牛羊豚	吉錢五十吊	所有者	同	隨時稅
船捐	貨	吉洋一元	船主	同	年稅
漁網捐	漁網	吉洋八元四元	網主	同	期稅
渡口捐	船	四元	船主	同	年稅
雜捐	船運者	從價	貿主	同	隨時稅

黒龍江省乙類縣(泰來)稅目表

稅目	課稅物件	稅率	納稅義務者	起徵年月	備考
响捐	土地	江洋四角六分	土地所有者	民國四年三月	年稅
商捐	賣上高	同一分八厘	商號	同	月稅
糧捐	普通	同一分八厘	賣糧者	同	隨時稅
屠捐	牛猪羊	同一元三角二分	所有者	同	同
妓捐	妓女	一元五角	妓女	民國十五年七月	月稅
車捐	快車脚車	一元、二元	營業車戶	民國十八年一月	同
店捐	旅店商	三元、二元、一元九角	店主	同	同
木捐	木材賣上高	一分六厘	木材商	同	同
魚捐	魚類賣價	二分	賣魚者	民國四年三月	隨時稅
牛馬捐	牛馬	二角	所有者	同	年稅
鈔園捐	劇場	四元	劇園主	民國十八年一月	月稅
車牌捐	農戶車輛	一元、二元、四元、六元	車主	大同元年十月	年稅
渡口捐	渡口場	五十元			

帝政實施後の

滿洲帝國英譯名決定

外交部では從來執政時代に使用してゐた滿洲國の英譯名MANCHOU KOU若くはTHE STATE OF MANCHURIAを本年三月一日帝政實施後外交上の正式國名として「滿洲帝國」を原名發音通りローマ綴させるもの即ちMANCHOTIKUO又は之を義譯せるTHE EMPIRE OF MANCHURIAとし通常略名は從來使用せるMANCHOUKUO或はTHE MANCHOU EMPIREとして使用する事に決定六日付を以て此旨主管各官廳へ通告した

日滿石油

活躍開始せん

〔ハルビン國通〕建設途上に躍進しつゝある滿洲帝國は今や國民經濟の改善と作興に全力を擧げつゝあるが、滿洲國五大企業の一たる日滿台辦の一大石油會社は本社を大連に

辦事處を新京に置き其他國内主要都市に支社を設け目覺しき活動を開始する事となつた

朝鮮人避難民の

旅客割引

廢止

事變以來滿鐵では特に朝鮮人避難民に對して旅客賃銀五割引といふ非常な便誼を與へてゐたが、今回各地の治安狀況も殆ど平靜に歸するに至つたので、右割引を廢止する事となり、四月六日附公表するところあつた

熙特使陸藏外三相と

意見を交換

〔東京國通〕熙財政部大臣は七日午前九時陸相を、同十時に藏相を、十一時に外相等を夫々官邸に訪問し、來朝以來受けたる歡待に對して御禮を述べ、挨拶を爲すと共に日滿兩國將來の共同防衞並に共同經濟、延いては極東問題につき意見の交換をなしたが、各相も熙大臣の意見を有力なる參考として充分斟酌する旨を答へ、同時に日滿共存共榮滿洲經濟建設、極東平和確立の理想實現に關し隔意なき意見の交換をした

滿鐵人事異動

〔大連國通〕滿鐵課長所長級の異動は先頃來總裁の決裁電請中であつたが、七日午后決裁電が到着したので七日午後二時左の如く發表された

(四月一日附)

圖們建設事務所長技師　河邊義郎

鐵道建設工事特に工事用機械、内陸水路と鐵道との連絡設備並に森林鐵道に關する調査のため往復共滿八ヶ月歐米各國へ出張を命ず

古城子採炭所長技師　宇木甫

圖們建設事務所長を命す

圖們建設事務所長技師　河邊義郎

鐵道建設局勤務を命す

古城子採炭所副長技師　宮本愼平

古城子採炭所長を命す

チチハル建設事務所長技師　鈴木長明

鐵道建設局計畫課長を命す

錦州建設事務所線路長兼　建築長技師　靑木金作

チチハル建設事務所長を命す

鐵道建設局次長兼計畫課長事務取扱技師　田邊利男

免兼務

ハルビン建設事務所技術員　猪口利德

命錦州建設事務所線路長

錦州建設事務所長技師　古閑正雄

命錦州建設事務所電氣長兼務

錦州建設事務所技師　加藤作三郎

命同工作係主任

撫順炭礦臨時龍鳳縱坑計畫係主任技師　井村眞作

命新建設事務所建築長

撫順炭礦臨時龍鳳縱坑建設事務所長　栗屋東一

計畫係採炭擔當員技術員　諸岡一男

命同計畫係主任

採炭擔當員技術員　杉里雄二

命同採炭係主任

同機械擔當員技術員

新京驛構内助役　事務員　鶴田彌市

八家子信號場驛長を命す

新京地方事務所　土木手　岩彥次郎

土木工長を命ず(新京地方事務所)

新京檢車區檢車方　雇員　高平嘉吉

雇員を命ず

新京醫院看護婦　甲種　川尻たいよ

願に依り雇員を免ず

待命を命ず

オリムピック滿洲國參加問題

支那側態度强硬

滿洲國が參加せば支那は脱退

〔上海七日國通〕滿洲國の極東大會參加問題につき教育部張社會教育局長は六日支那記者に對し

滿洲國が參加權を得るに於ては中國は脱退の外ない

と語り北平及び上海フイールド團體も不參加を主張しフイリツピン滿僑聯合會も昨日上海南京の新聞其他關係方面に通電を發し絶對反對を主張し若し支那選手がマニラに來るも一歩も競技場に入れぬとの强硬態度を示した、滯馬中の日滿代表等は此の反對の盛んなる裡にあつて支那側の面子が立ち且つ大會に參加し得る最良方策につき協議するため支那側體育首腦部に會見を求めてゐるが彼等は何れも姿を隱し會合を避けてゐるので會議第二日に於て支那側の脱退は必至の形勢である

極東大會

支那側代表

〔上海七日國通〕極東大會圓卓會議の支那側首席代表王正廷氏は目下北平に在り參加不能の狀態なので新に淸華大學校長曹雲祥氏を推すに決定したが支那側三代表は右曹雲祥、郝更生、沈嗣良三氏と確定した

滿鐵辭令

新京機關區機關士　技術員　川上正路

新京檢車區檢事助役　同　服部藤助

待命を命す(鐵道部勤務)

產金買上値

一瓦三圓一角

七日財政部發表の產金買上價格は一瓦に付三圓一角である

日英會商のその後

對日競爭委員會

政府鞭撻を決議

〔マンチエスター七日路國通〕對日競爭特別委員會は六日午後會議を開き日英會商のバーロー代表が議長となり、民間會商決裂後の政府間の往復に就き商務省の讓歩を中心として協議の結果

一、民間會商に於る英國の主張貫徹するやう政府を鞭撻する

一、會商の遷延を可及的に防止し見込なければ自主的對策の準備をし日本品輸入による被害を縮少す

一、ランカシア議員との連絡を密にし、當業者の意見を尊重せしむ

との意見の一致を見、バーロー代表は左の聲明を發表した

日本政府の今回の態度が友好的なるを多とするものだが、政府交渉の有力性に就き疑問を抱き實際の效果ありや、單に見込をつける基礎を與へる以の外に出でぬかとさへ考へられ、日本の回答は承知出來ず、又有效

產金買上法

實施と同時

保有金を正貨準備に繰入れ

〔東京國通〕日本銀行の第一回產金買上値段は既報の如く一圓九錢で現行買上値段の九圓九十四錢に比し一圓十五錢方高値に發表され、七日より右値段で產金買入が實施されたが買入法實施と同時に日銀が今日迄に買入保有にかゝる三千四百萬圓(金一匁九圓の割合)を以て正貨準備に繰入れることゝなる

買上値段は

安過ぎる

產金業者語る

〔東京國通〕產金業者は左の通り語る

產金買上げ價格改訂につき豫想通りであつたがアメリカの買入値段は昨日の相場で十三圓九十五錢、イギリスが十三圓八十六錢、滿洲國が十三圓以上で安過ぎ所期の目的を達するか疑問で最小限で十三圓以上にしなければならない

けふの天氣南西の風晴一時曇
七日の氣温最高十一度七、最低零下七度四

飯塚少將以下の遺骨

けふ悲しき凱旋

昨夜西本願寺で最後のお通夜

依蘭地方において先月十日匪賊の毒彈に斃れた飯塚少將以下七十五の戰歿者の『遺骨』は七日午後三時二十五分着列車で新京へ弔送に迎へられて到着した驛頭には岡村參謀副長、田代憲兵司令官、多田軍政部顧問小林駐滿海軍部司令官、宇佐美顧問、遠藤總務廳長を始め在京部隊、在郷軍人會、國防婦人會、在京各學校團その他日滿官民多數の出迎へあり、列車が停るや、前方三輛目の靈柩車から先づ輸送指揮官齋藤大尉の捧持する故飯塚少將の遺骨を先頭に故中村通譯官、故鈴木中尉の順に戰友三十七名及び市民に捧持されてホームに整列、寫眞班、活動寫眞班の撮影終つて出迎への目迎目送裡に横山少佐、高澤新京驛長の先導で驛正面に出で中央通りを左に折れて祝町太子堂まで行列で送られ、太子堂に安置された、次で多田少將、齋藤大尉、戰友一般市民の順で『燒香』をし、午後八時から西本願寺で滿洲最後のお通夜がいとしめやかにとり行はれた遺骨は八日午前九時五十分發列車で内地へ凱旋する豫定である

民政部主催で

故村上指導官の葬儀

故飯塚少將の部隊と同日依蘭で匪賊に襲はれた警務指導官故村上實吉氏の葬儀は七日午後一時から室町小學校講堂で民政部主催の下に執行された祭壇に祭られた故人の寫眞は生けるものゝ如く式場を埋める花輪の前にすわる遺兒のすがたも悲しく、會葬者は丁交通部大臣、多田少將、遠藤總務廳長、吉澤總領事その他首部警察廳員、大同學院學生など二百餘名の多數で午後二時盛大裡に閉會した、なほ遺骨は七日午後十時發列車で郷里愛媛縣へ輸送された

鮮滿商議に

安奉線運賃及滿國關税引下運動

日本製糖平壤支店では豫て安奉線の運賃と滿洲國關稅引下げの猛運動を起してゐたが本月中旬平壤で開催の鮮滿商議聯合會を機會に滿洲側の出席者に工場の視察を求めて鮮滿關稅、認識を深めてその援助を得、目的の達成に努力することになつた

なる可能性を導くまい、我々は話合のための協議會にるに止まらぬ樣政府が氣をつける樣希望する

除權判決

新京三笠町三丁目七番地

申立人　北原廣

右申立代理人　頴崎仙英

右申立人ノ申立ニ依リ別紙目錄記載ノ證書ニ付公示催告ヲ爲シタル、昭和九年四月五日午前九時ノ公示催告期日迄ニ權利ヲ届出テ且其證書ヲ提出スルモノナカリシヲ以テ當館ハ申立人ノ申立ニ依リ該證書ノ無效ヲ宣言ス

昭和九年四月五日

在新京日本帝國總領事館

領事　花輪三次郎

目錄

一、證書ノ種類　約束手形

一、額面　金一萬七千圓也

一、振出人　新京日本橋通二十四番地　櫻井平三郎

一、受取人　新京三笠町三丁目七番地　北原廣

一、滿期日　ナシ

一、振出年月日　昭和七年十月十日頃

一、支拂地　不明

一、最後ノ所持人　北原廣

以上

公示催告

鐵嶺老松町八番地

申立人　大矢組株式會社

新京東四條通二番地

右法律上代理人新京支店支配人　長尾芳男

右申立人ハ左記表示ノ證書ニ付公示催告ノ申立ヲ爲シタルニヨリ其所持人ハ昭和九年十月十五日午前九時迄ニ當館ニ權利ヲ届出テ且證書ヲ提出スヘシ若シ右期日迄ニ届出及提出ヲ爲サヽルトキハ其無效ヲ宣言スヘシ

昭和九年四月六日

在新京日本帝國總領事館

領事　花輪三次郎

目錄

一、證券ノ種類　滿鐵貨物引換證第一六一號

一、品目　高粱麻袋入

一、數量及貫量　三三二袋一九九七〇瓩

一、價格　金一千圓

一、證書ノ日附　昭和九年三月二十三日

一、荷送人　大矢組株式會社

一、荷受人　三菱商事

一、積入　公主嶺驛

一、荷卸地　大連埠頭

一、支拂地　大連

一、最終ノ所持人　大矢組株式會社新京支店

以上

博覽會を計畫の日滿拓殖協會化の皮
新京署で東京へ紹介の結果 俄作りの物と判明

東京の京橋區銀座西五丁目一番地に本部を有すると稱する日滿拓殖協會では本年八月一日から二ケ月にわたり經費七十萬圓で首都新京に大典記念の日滿產業大博覽會を

「開催」する計畫をたて同協會の理事幸登、宮本一郎兩理事などが先月のはじめ東京市內關係方面を訪れてゐるが七十萬圓の經費をもつて開催する博覽會なれば各方面の出品勸誘調查準備などに少くとも一ケ年を要し世間ではこの計畫に對して奇異の感をいだいてゐたところはたして新京署が東京に內密調查した結果は從來かかる名稱の協會はなくこれは博覽會を開催せんがために或る一部の人々によつて急造されたものであることが判明、狼狽した前記の人々は一兩日前から日滿拓殖協會の主催を取消しこんどは個人として開催する旨をのべて關係者を歷訪してゐる模樣であるが警察としては內容が判然しない限りこれを許可しない方針らしく又商工會議所としても新京特別市政公署が目下博覽會を開催する

「計畫」をたてと協贊を依賴してゐる矢先きであり新京署同樣內容が判然せぬ限りは全然かへりみない方針である

懇談會を開いたが
會議所、輸入組合、地方事務所出席せず

幸登、宮本兩氏は四月五日午後六時から新たに雇入れた兩三名の書記などを伴ひ三笠町のカフエー三笠に居留民會役員料理店組合長、飲食店組合長カフエー組合長、旅館業組合長各區長等を招き先に帝冠記念博覽會改め日滿產業博覽會開催に就き懇談援助を求むるところあつたが、此會合には新京商工會議所、同輸入組合地方事務所勸業係等は舉つて出席せず來會者中にも此點に不審を懷きたるものあり種々質問が出でその答辯にも苦しむやうな狀態だつたので一人去り二人去り遂に何等得るところなく散會したさうである

實在せぬ協會故 名稱使用を禁止
堀內高等主任語る

右につき內査に當つた新京署堀內警部補は語る

日滿拓殖協會といふ名からして余りにぎようぎようしいので東京に紹介したところ既存の協會でもなく、また完全出來上つてもゐない會長なども出來ておらず博覽會をやるために急に作つたものであることが判明したので本人等を呼び出し一般人が間違はぬやうに日滿拓殖協會の名を使用することを禁じた次第である、個人としてやる分には差支へないが寄附や援助金のみでやらうといふやうなら或は計畫を禁止するやうになるかも知れぬ

青年訓練所
十日に入所式

新京青年訓練所では十日午後七時から昭和九年度入所式を舉行するが、訓練所としては一般有志が參列して青年を激勵するやう要望してゐる、なほ過般新京署に依賴調査したものによると八十三名の入所適齡者があるが未だ僅か三十七名（七日現在）しか入所願出の提出なく至急申込れたいと

補習學校
終了式と始業式

新京實業補習學校では六日午後七時三十分から前學期の終了式と、今學期の始業式を一

皇太子御降誕奉祝武道豫選
柔道は新京署石崎巡查

既報、皇太子殿下御降誕奉祝武道大會州協の柔道部新京第二次豫選は七日午後二時から新京署振武館で神田、藤田、伊藤三審判の下に華々しく試合開始、結局新京署勤務巡查石崎守夫氏が優勝し第二位は范家屯署勤務巡查宮武松太氏で兩氏は十日旅順振武館で舉行される關東廳決勝戰に出場することになつた

高女田中教諭新任式

新京高等女學校では七日午前田中教諭の新任式を行つた

軍政部の機密書類 新京驛で盜まる
訪日視察團が驛待合せ中 皮鞄は西公園で發見

滿洲國軍政部顧問部岡田少佐引率の滿洲國軍將校の駐日視察團一行中の主計某氏が訪日に關する軍政部重要書類並に

「現金」を入れた黑色皮製大型手提鞄が六日午前九時新京驛出發に際し突如二等待合室で何者かに窃取された怪事件があつたが一行は出發間際のこととて右のむねを見送中の部員にいひのこし出發した、依賴された某氏はことの滿洲國軍機に關することとて極祕に手配し捜査中のところお鞄が七日午前九時ごろ西公園誠忠碑後の雜木林中に破られ重要書類の一部を遺し投げられてゐるを庭園手が發見し憲兵分隊に屆けた、同隊で檢證の結果赴日中の一行に在中の金額並に重要書類項目の問合せ電報を發したが

「同鞄」を盜出したものは單なる窃盜犯人の行爲と當局はにらみ目下捜査中である

栗原重康氏退院

橫濱正金銀行新京支店長栗原重康氏は先に盲腸炎で滿鐵新京醫院に入院屢々危篤を傳へられたが最近はすつかり輕快兩三日前退院引つづき自宅で靜養中である

美好野開業

吉野町二丁目に美好野が七日からいよいよ開店した、吉野町夜店ひやかしのかへり道に明るく、チヨトと甘いもの一杯、店內職人は東京一流店から直派の腕利き男、甘黨からは相當期待されてゐる

函館大火義捐金
更に續々本社へ寄託

その後における函館大火義捐金は羽衣町の上田賢象氏三圓、梅ケ枝町古田彌一郎氏三圓、正隆銀行支店長伊藤毅三氏五圓、同行員齋藤哲夫氏三圓、同臨子木秀義氏二圓、同梶川誠吾氏一圓五十錢、森坂氏、影山信男、山口勝太郎、山口裕弘、三輪俊次、花出行忠、佐藤泰生、阿部恒陽、田錫林、楊春殿の十氏各一圓、芳野遜二、祝町王澤俊の二氏各五十錢、祝町太子堂館大石商店の三圓、日本橋通り八十四の松本要太郎氏の金十圓、小計四十一圓五十錢、累計二千七百九十二圓五十錢

二滿人列車にはねらる
寬城子驛附近で

七日午後四時廿五分頃大連發吉林行旅客列車が寬城子附近の踏切りに差掛つた時、折柄同所を通行中の滿人二名を認め急停車したが及ばず、一人は頭部を粉碎されて即死した一名は大腿部に重傷を負つた

急報により新京署及寬城子憲兵分駐所より係官現場にかけつけ、目下詳細取調中である

高女見學團
昨夕元氣でかへる

新京高等女學校第五學年南支修學旅行團一行四十八名は守屋、竹田、小原三教諭に引率され七日午後四時四十分着列車で無事一人事故者なく、江部學校長以下諸先生下級生の出迎へをうけて十三日振りに歸京した

商業後任教頭
六日新任式

新京商業學校前教頭齊藤氏の後任赤塚吉次氏は六日來京七日新任式を行つた、尚野田計助氏も同時に新任式があつた

氣溫十一度七

一日々々と奔騰する水銀柱は七日正午遂に十一度七と今年に入つてからのうれしいレコードをしるした、重い冬のオーバーをかなぐり捨てた脊に、さんさんと直射する春陽は熱いくらいだ、元氣よく疾驅する馬車馬もベツトリ汗をかき、右往左往する人の流れにも潑溂たる春の氣が橫溢してゐる、これは新京測候所の話によるとバイカル北方、青島西方に七百五十六ミリの低氣が出現、滿洲は低氣壓圈內に入つた爲で七 七十ミリの高氣壓は日本北東より沿海州、朝鮮半島、太平洋まで延びてゐるが、明日は南西の風一時曇で雨もないやうだと

三笠町演藝館で
猫八開演

猫遊軒猫八と江戶家猫八合同競演大會が八日夜から市內三笠町の演藝館で開演する入場料は大人一圓軍人學生半額小人五十錢、噺分けの猫八、問答の猫八、萬歲の浮世亭夢丸が特別應援その他男女多勢の一座、例によつて問答に勝つた入場者には白米、酒、醬油などを景品に出すこと昨年の通りで人氣をよんでゐる

強震
石卷を中心に 被害なし

（仙臺國通）今朝富岡方面に強震があつたが震源地は石卷を距る二十キロ金華山南方で發震時は七日午前四時九分四十五秒、總震動十分間、被害はなかつた

江省軍騎兵逃亡

（ハルビン國通）北鐵西部線碾子山駐屯の黑龍江省軍第一旅騎兵第十三團第四連の齊永順及王國慶は去る五日夜十二時半頃突如馬四十四頭、小銃四十七挺、小銃彈五千六百四十發を携帶逃走したので警備軍第十三團長牛青山は速刻部下第一第二連を率ゐ追擊中

ふえる讀者
新京圖書館のこの頃
土木關係と滿蒙に關する書籍

新京圖書館の三月中の閱覽者は一萬七千五百五十四名、閱覽圖書は三萬一千七百四冊の大きい數字を示しているこれらの讀書の內譯から見ると昨今土木建築工事の開始された結果土木・建築事業に關する學的方面の讀者が增加してきている亦滿洲において滿蒙調查の機關が少いために滿蒙に關する圖書の利用がいちぢるしく激增していることの讀者層は多く商人階級であるが一攫千金を得やうとの考へから來たものであらうと思はれる

寄附

大連本店へ轉任の國際運輸新京店長鶴沼泰一氏は室町小學校父兄會へ息誠君在學記念として金廿圓を寄附

十四、五、六の三日間
東京から野球中繼放送
晝間中繼放送の初こころみ

新京放送局では長谷川新局長が就任以來東京の中央放送局と連絡をとつて晝間の受信をすることに奔走してゐたがいよいよそのトツプを切つて新京野球ファンの待望してゐた今春球界の呼びものである東京大學野球聯盟極東大會派遣チーム銓衡試合を十四十五十六の三日間中繼放送することとなつた因にこ試合は東京六大學關西六大學東京クラブのピックアップチームよりなるリーグ戰でこれによつて派遣の代表チームが決定されるわけである

人間釋迦を想ふ
大正寺詰 甲斐布教師

この一編を誕生佛前に捧ぐ

四月八日！大聖釋迦は二千五百余年前印度マカダ國の皇子として誕生したと申します

二十九歲出家、六年修行、然して入滅八十歲に至るまで無限の慈悲を垂れて人類救濟に終始された佛陀としての釋迦を說く前に私は私の見る人間性に立脚した

淚の中に微笑む釋迦!!

皮下熱血流るる釋迦!!

を推考して見たいと思ひます

何故出家した？

一國の皇子として降誕した釋迦が何故出家したか、人間最上の幸福（物質的）を得ながら…國中一と稱せられる美しいヤスダラを妻に持ちながら…何物にも代へ難い可愛い一子羅喉羅を得ながら…何か不足で王城を逃れたか、「釋迦傳」等の史籍を披見すると

釋迦は「生老病死」の四苦觀から人世の無常を痛感し云々等と傳へています、釋迦出家の動因が四苦觀にあつたことは事實でしやう、だが私は今少しく人間的な原因が外になかつたかと思ひます

人間愛に飢えた釋迦

最愛の妻、いとしい我が子をで振り捨てて出家せずにいられなかつた釋迦、私は四苦觀の外にもつと切實は心の悶えが有つたことと思ひます

始めから覺者（佛）でなかつた釋迦にも必ず私共と同じく人間としての束縛煩悶も有つたことと推量します

私は思ひます、釋迦の出家の一因は

「人間愛の欠乏」…に有つたのではないかと…

何故なれば釋迦は生れながらにして實母を失つたからです

史傳に依ると實母は釋迦が產まれて間もなく亡くなられて居ります、母を失つた釋迦は溫い乳房を握ることを得ず義母の懷ろに育つた譯です、私は私の知る人間愛の範圍から推して實母なき釋迦を育ひ立を思ふ時何んとなく元氣ない幼い頃の釋迦の姿を幻想します、「即ち人間愛に飢えた」寂しい釋迦を假想します

「愛なき人生は闇黑なり」

…と申します通り「愛」の欠乏程人間を消極化し消沈させるものはありません

以上の點から考へて見る時釋迦の出家は

「大衆救濟を目的として」…と云ふよりも

「自らの惱みに耐へきれず」出家したと見る方が寧ろ人間的であり赤裸々のやうに思へます

凡そ私達の心の中に「滿たされぬ空虛」を生じた時程悲しい！寂しい！ものはないと思ひます、凡夫なるが故か知りませんか「居ても立つてもいられない」ものです、こんな時多く弱者は倒れます、然らざる者は「ナニクソ」にか、「スガフテ」一方に活路を見出さうと念じます

人間としての釋迦も弱者に類して强く振ひ立つたのだと思ひます

行中の釋迦

惱みの城を逃がれて山に入つた釋迦の更生の釋迦となるべく或時婆羅門の學者に開悟の道を求めました、然し釋迦の切實な惱みを婆羅門は知らない子の心を知る母でなくては子の泣きを止めさすことの出來ないと同じく釋迦は「自分自ら惱みの解決」に努力しなければなりませんでした、苦修練行大有星霜がそれです

私は常に思ひはかつては淚の合掌を捧げています

幾靜かな林の中に坐禪した釋迦が

父母に對する恩愛の情を絕つべく、妻子に對する愛情を忘るべく、世の一切を放下すべく…

湧き立つ「人間情」を制御する心中の悶へ…を思ふ時

「苦鬪の釋迦」…を淚して見守らずにいられません、勿論之は「行中の釋迦」を追慕する時の心持ちです

强き釋迦

「行中の釋迦傳」の一節に次の樣な一事が記して有ります、

釋迦の求道心は愈よ堅く坐禪した釋迦は微動でもしない靜かな思惟は連綿と續く…之を知つた魔人は釋迦の正覺を開くを恐れ如何かして彼の修行を防害せんと考へ遂に一日美しき裸女共を集め釋迦の坐禪せる一圓を開繞せしめ又甘き私語きを以て思惟より立たしめんと計り……云々

私はこの記を見る時凡らく之は行中の釋迦の心中を作寫したものと思ひます

人間としての釋迦の煩惱の前に一切の妄念を制伏すべく人知れず苦鬪したことを思ふ時

「大丈夫の釋迦よ!!」…と叫びたいです

淚を拂ひ齒を鳴らし驕心、驕心を制御しつつ「人間釋迦」歸た前に「敵への主」として「人間釋迦」は遂に「大聖釋迦」となりました

覺者の價値　有ると私は思ひます

覺者の釋尊

人間苦を脫した釋尊なればこそ私は無條件に禮拜の尊崇の致します、若し假りに釋尊が惱人の釋迦とあつたならば私は禮拜どころか見向きもしないでしやう

山の頂きに登り得た人にして初めて登山の要心を說く資格有ると同じく私の未だ體驗し得ない安心の法は既に體驗し得た先覺者の口より說かれてこそ私は始めて信じられます

其の意味から常に先輩の言跡に從順でありたいと念じて居ります

悟後の釋尊は入滅に至る約四十年間飽くこともなく迷者の爲めに法を說かれました、然も溫かく優しく又淚を以て橫說縱說されました、理智に基き吾等の理想を述べ道理を示して因果の理を說き譬喩を以て迷夢を醒まし因緣話で後生を誡める吾等苦勞人としの釋尊を思ふ時慈父の如く慈母の如く離れ難い中に心から甘へて見たくなります

業障繁く惱み多い私も、限りなき慈悲の釋尊に怒られながらも叉勵まされながら牛歩の修行を續けて居ります

「淚の中に微笑みかける釋迦!!」に見守られながら…

函館大火災 義捐金（六）

▽三圓羽衣町上田賢象▽三圓梅ケ枝町古田彌一郎▽五圓正隆支店伊藤毅三▽三圓齋藤哲夫▽二圓同臨子木秀義▽一圓五十錢同梶川誠吾▽一圓宛同森坂武、影山信男、山口勝太郎、山口裕弘、田錫林、三輪俊次、花山行志、佐藤泰生、阿部恒陽、楊春殿▽五十錢宛同芳野遜一、王澤俊▽三圓祝町大石商店へ十圓日本橋通松本要太郎小計四十一圓五十錢、累計金二千七百九十三圓五十錢

居住消息

▲廣瀨一秀氏（大分縣）大連から永樂町一丁目七番地へ

▲大木延邑氏（大分縣）大連から白菊町五丁目四十四號へ

▲鶴田朴氏（宮崎縣）祝町三丁目三番地へ

▲加茂弘氏（新潟縣）安東から白菊町五丁目一番地三十三號ノ二へ

▲松田徹氏（廣島縣）大連から日出町二丁目十二番地へ

▲加來嘉一氏（福岡縣）開原から日本橋通り三十二番地へ

轉居

▲松井茂氏（東京府）十島町から軍官舍四十六號へ

▲高橋正義氏（熊本縣）永樂町二丁目二十三番地へ

▲今井定五郎氏東四條通り十四番地から東四條通十一番地へ

▲露月町　丁目三十七號ノ四多田加與氏二十四日午前十時死亡

蒙古を繞る日本東京間騎馬縱走旅行
東滿探險記(二)

公論社 井上亨

吉長、吉敦兩線の經濟上の調査は餘りにも知られ過ぎて居る事で述べて重複の嫌ひがあるが、其の中の木材を企畫さる方の參考に概略を記し度いと思ふ、此の線の兩側約九百米の幅に防匪の手段の一として、自然木は皆伐り倒されて居りまだ其の儘に放り出されてあるものが澤山ある、之れに手を加えて枕木として搬出して居る商處は未だホンノ少しである峯々は内地の如き密林とは行かぬが相當なものである、是れが着手をせんとする時は、大同林業部か實業部へ願出ねばならぬ、出願者には其の資力に應じてそれ〳〵の範圍が、許可されろ、許可を受けた方は三十噸貨車幾台分として(各一輛百圓の税)税の半分を先納して初めて權利を取得するのである、税は山份が十圓、地方份五十圓宛が各一輛に對して收めさせられるのである、一貨車の時價相場約五百圓前後じある、諸掛りよ木夫、苦力の賃金各一日八十錢内外、橇運賃(近距離)一日二圓から四圓位まで、車馬賃馬四頭及至五頭(日本里四里半位の距離に用ふ)が一日十圓及至十二圓を汽車輪送費に加算したものである

然し許可證の權利を轉貸して利を見る人もある、亦伐出しのみ受負つて居る人、驛から積出しまでの輸送を現場より請負つてゐるものも居る

今年は一貨車の豫想七百圓と言ふ高値だそうであつて、目下枕木の買集が一圓一冊錢位であるが、鐵道工事が、全滿的に大着手されんとする本年隨分と値上りを見せる事と見られる

私の通過するコースの中敦化から佳木斯へ又其途中龍爪溝から、東西に分岐して密山線と依蘭線が敷設される外滿洲國周園の環狀線が出來上るのだから當分土木關係は多忙を極める筈であろ、言ひ殘したが各省でも、無制限に許可制の下に、木材として、山森を伐り出させる譯では無い、亂伐の結果を考慮して、今年は吐省では幾何か貨車の許可量を計算して居る。邦人農場として豫備役海軍小佐の飯島氏の經營せられつゝある飯島農場がある水田三百町歩内地朝鮮の青年の眞面目な友農者に將來を與へんとしつゝある、此の外今年新開拓する地點此の沿線に五個所皆水田適地として資格を具えて居る、石炭は乃子山に出る、京圖線の燕鐵委經となると同時に礦電は此の鑛山を買收して撫順より技師等十五六名の邦人が守備隊の勇士の護衛下に勇敢に活躍して居る

ゴールデス氏のポータブルは此の山奥の隊兵さんをも樂しましめた、此の鑛山の手前二里半日本里の守備隊駐屯地は將來都市として發展地である敦化へは威虎嶺の裝甲車に一泊して翌々日に着いた、其の間梨利溝と言ふ實に淋しい孤驛がある、高原色盈ちた此の草原にはノロが走り回つて居た。敦化は壺の底の樣に思はれる程此の高原の端しから見下ろされた、

小さく給水塔が遠望されてから四十分坂を降りて山芽を右へ折れると守備隊がある、其處の副官古木俊夫大尉は舊冊緣の先輩じあつた、色々御世話になつて御見送りを受けた敦化は邦人間の共喰ひ氣分が有る樣だ、朝鮮人が多く居るせいか、ゴチ〳〵と細かいのに隙の多い感じがしてならない、朝鮮の街の風景から受ける氣分である、憲兵隊や縣參事官閣下や警察署の御厚意で見送り乘護衛の兵が五名附けられて道は北へ鏡泊湖へ向ふ七里程行つて一泊翌日は一人になつて牡丹山の氷上を行く

四平街
錢家店に軍官學校設立か

(四平街支局發)蒙軍司令である待佈坦氏の睥る處に據れば今回滿洲國軍政部では興安省四分省警備軍内の蒙古人士官に軍事教育を施すべく錢家店に軍政部直轄の軍官學校設立計劃を立て目下之れが準備中である

憲兵分遣隊異動

(四平街支局發)四平街憲兵分遣隊では四月一日附を以て左の如く異動があつた

轉任公主嶺分遣隊 高橋 軍曹
同 南嶺分遣隊 竹下 伍長
同 通遼分遣隊 片岡 伍長
同 同 鶴巻上等兵

森洋行
三月の誕生石・アクアマリン
電話三八七三

匪首草上飛
突如現はる

(四平街支局發)數日間巧に行動を晦匿しあつた匪首草上飛以下六名は突如去月二十九日夜十二時頃遼源縣第四區齊緣窩堡村に侵入し該地居住の齊某方に闖入し齊某の頭部に負傷させ衣服其他を掠奪し何れかに逃したと

昌圖縣で
警察官練習所設置

(四平街支局發)昌圖縣警務局では今回警察官の素質向上を計る爲め警察官練習所を設置三月三十日入所資格の採用試驗を實施した處志望者二百三十六名中から六十五名を採用來る四月十日から開講の豫定であると

萬國道德分會
義務女學校開設

(四平街支局發)四平街萬國道德分會では今回婦女子の道德普及並に通俗教授及び同會の女講師養成の目的を以て同會内に義務女學校を開設四月一日から授業を開始した向之れが應募生は三十五名にして教授科目は國語、修身、算術、四書、道德、語錄、書方、音樂、體操等で學費無料修業期間五ケ月であると

朝鮮人幼稚園
設立計畫

(四平街支局發)四平街キリスト鮮人禮拜堂に於ては豫て鮮人幼稚園の設立計畫中の處今回元寶地牧師女氏の令孃(朝鮮京城梨花専門學校卒業)を教師に聘し近く開園すべく目下準備中であると

實業補習學校
授業開始

(四平街支局發)四平街實業補習學校では來る九日から本年度第一期授業開始すべく目下生徒募集中であるが、申込者は至急四平街小學校事務室に申し出られたいと

定期種痘施行

(四平街支局發)來る十七日午後一時から午後四時に至る二日間四平街滿鐵倶樂部に於て定期種痘を施行する筈

四平街人の
胃袋に收る
豚百四十九頭
牛二十三頭

(四平街支局發)三月中に於ける四平街附屬地在住人士の餌食となつた豚は百四十九頭四千一百六十七貫、牛廿三頭八百七十六貫であつた尚二月と比較すれば左の如くである

		頭	貫
三月	豚	一四九	四一六七
	牛	二三	八七六
	合計	一七二	五〇四三
二月	豚	一九三	一九七三
	牛	二三	八四三
	合計	二一六	二八一六

海の外から
二千餘の小魚
街上を泳ぎ廻る

パナマ運河を越えカリビア海に出る途中の港市クリストバルでは屢々海上の烈風が豪風を運ぶが最近の暴風雨で市街には二千數百の小魚が海を距る二哩の街上水溜りの中を泳いでゐる、同市の河溝は悉く海に通じてゐる爲め押し上げられ雨中街上を泳いだものである

體重五千ポンドの
怪物一魚を捕獲

米國の大西洋岸ニユージャーシー州ディールビーチの沖合五哩の洋上で同國カーン海軍大將は巾二十呎体重五千ポンドのイトマキエビといふ魚一怪物を捕獲した

二十一呎の怪魚
モルツエ岬沖に

アラビア海モンフエ岬の沖合で此の程、體重四千ポンドのカウモリエビが捕獲され同地人は目下見物に押すな〳〵の盛況を呈してゐる此の怪魚は巾二十二呎、頭から尾までの長さ實に二十一呎の巨體の持ち主である

新生島に、早や
微少動物棲息

既報、約四十三年間の沈黙を破りて過般爆發した南洋ノラカトウ火山の影響を受け海底から噴出したアナクラカタウの新島は高さ百米、總面積約二千五百萬立方米なる事判明既に微少な動物蜘蛛な纖毛が棲息し始めたと

ラヂオ

八日(日曜日)新京

前一一時五〇分 講演 (全滿並日本全國中繼) 日滿間の通信關係に就て 關東軍囑託遞信省事務官 奥村喜和男
午後〇時二〇分 演藝 (講談)
同 五時 〇分 子供の時間 (東京より)
同 五時二五分 ニュース (鮮語)
同 五時三〇分 演藝 (鮮語)
同 六時 〇分 ニュース (東京より)
同 六時二〇分 ニュース 氣象豫報、プログラム豫告
同 六時三〇分 花の週間(第六日) 歌謠曲 唄川幸子 湯山光三郎 伴奏東京サロンオーケストラ
講談 嵐山の花 宝井琴凌
聲色 花芝居四景 柳亭春樂
淨瑠璃 常磐津 家櫻廓掛額(助六) 常磐津 三東勢太夫
同 常磐津 長尾太夫
同 常磐津 照尾太夫
三味線 常磐津 菊丸
上調子 常磐津 三之助
同 八時三〇分 時報
同 八時四五分 ニュース (東京より) ニュース 氣象豫報、プログラム豫告 (滿語)
同 九時 〇分 演藝 (滿語) 天順班 瑞雲

追信 七日午後九時演藝(滿語)ヲ次ノ如ク變更 春季溫習會 長唄勢好會 藤間梅波會 長春座より中繼

◎商業登記

●商號新設
一、商號 一休
一、營業所 新京三笠町二丁目九番地
一、營業種類 飲食店營業
一、商號使用者ノ氏名住所 田中篤臣 新京三笠町二丁目九番地
右昭和九年三月二十日登記

●公主嶺取引所信託株式會社解散
一、昭和九年三月二十日關東廳令第十一號ニ因リ同月二十一日解散ス

●東洋拓殖株式會社變更(支店)
一、第一百三回社債ノ總額 金二千萬圓
一、各社債ノ金額 五百圓
一、社債ノ利率 年四分
一、社債償還ノ方法及期限 昭和十四年三月十日迄据置キ爾後毎年二回三月九月十日ニ毎回五百圓以上ヲ償還シ昭和二十九年三月十日迄ニ全額ヲ償還ス但本資金ニ依ル貸付金ノ返濟高カ前記償還高ヲ超過シタルトキハ其超過額モ同時ニ償還シ又本債券ノ据置期間中ニ於テ本資金ニ依ル貸付金ノ全部又ハ一部ノ返濟アリタルトキハ最近ノ元利支拂期ニ於テ該返濟相當額ノ償還ヲ爲スモノトス
一、各株ニ付拂込ミタル金額 全額
右昭和九年三月二十二日登記

●橫濱正金銀行變更(支店)
一、昭和九年三月十日下關市西南部町十八番地ノ支店ヲ廢止ス
一、左記ノ者昭和九年三月十日取締役ニ重任ス
兒玉謙次 東京市麹町區九段二丁目二番地五
大久保利賢 東京市澁谷區向山町十一番地
小田切萬壽之助 東京市芝區白金三光町二百六十三番地
岩崎小彌太 東京市麻布區鳥居坂町二番地
渡邊福三郎 橫濱市中區元濱町一丁目三番地
森村市左衞門 東京市芝區高輪南町三十三番地
一宮鈴太郎 東京市杉並區阿佐ケ谷六丁目二百三十一番地
武內金平 東京市赤坂區青山南町六丁目四十三番地
最上國藏 東京市牛込區矢來町十五番地
水津彌吉 東京市赤坂區青山南町六丁目七十二番地
津山英吉 東京市品川區北品川三丁目三百二十三番地
柏木秀茂 東京市麻布區新龍土町六番地
一、左記ノ者同日監査役ニ重任ス
杉琢磨 東京市中野區沼袋南二丁目百三十一番地
大塚伸次郎 東京市麹町區富士見町二丁目四番地四
池田仲博 東京市澁谷區原宿三丁目二百六十六番地
一、左記ノ者同日監査役ニ就任ス
西條晨三郎 東京市世田谷區三軒茶屋町百二十八番地
一、同日監査役安部成嘉ハ退任ス
右昭和九年三月二十三日登記

●滿洲製油株式會社變更
一、昭和九年三月十四日目的ヲ左ノ通變更ス
一、大豆油及豆粕ノ製造販賣
二、大豆其他雜穀ノ賣買並ニ仲買
三、精穀並ニ飼料ノ製造販賣
四、倉庫業、運送並ニ之ニ附帶スル金融
五、麻袋其他ノ雜貨賣買

●合資會社滿鐵工業所變更
一、昭和九年三月十日總社員ノ同意ニ因リ無限社員遠山誠ハ其出資額中ヨリ金七千五百圓ヲ飯島巳之松ニ金三千五百圓ヲ小林榮吉ニ讓渡シ同日有限社員松本昇一ハ其出資額中ヨリ金七千五百圓ヲ菊地太一ニ金四千圓ヲ小林榮吉ニ金一千五百圓ヲ青羽喜平ニ讓渡シ飯島巳之松、菊地太一、小林榮吉、青羽喜平ハ之ヲ讓受ケ同日左記ノ通入社ス
金二千圓機械及屬品此標價格金八千圓 無限 遠山誠 新京附屬地外孟家橋
金七千五百圓 無限 飯島巳之松 同
金三萬五千圓 有限 松本昇一 新京中央通
金七千五百圓 有限 青羽喜平 新京附屬地外孟家橋
金七千五百圓 有限 小林榮吉 同
金七千五百圓 有限 菊地太一 同
一、同日代表社員遠山誠ハ辭任左記ノ者總社員ノ同意ヲ得テ代表社員ニ就任ス
代表社員 飯島巳之松

●四平街取引所信託株式會社解散
一、昭和九年三月二十日關東廳令第十一號ニ依リ解散ス
右昭和九年三月廿六日登記

●株式會社三井銀行變更(支店)
一、昭和九年三月二十日各新株ニ付金十圓宛拂込ヲ終了シ各新株ニ付拂込タル株金額ヲ左ノ通變更ス
各新株ニ付拂込タル株金額 金六十圓
右昭和九年三月二十七日登記

●滿洲電信電話株式會社變更
一、昭和九年三月二十日取締役山內靜夫ハ大連市臺山屯三百七十番地ニ同三多ハ大連市文化臺七十六番地ニ同前田直造ハ大連市聖德街一丁目八十八番地ニ同西田猪之輔ハ大連市柳町六十三番地ニ監査役范培忠ハ大連市柳町五十七番地ニ各移轉ス
右昭和九年三月二十九日登記
一、昭和九年三月三日左記者取締役ニ重任ス
山內靜夫 大連市臺山屯三百七十番地
三多 大連市文化臺七十六番地
井上乙彥 大連市白菊町二十三番地
前田直造 大連市聖德街一丁目八十八番地
西田猪之輔 大連市柳町六十三番地
一、同日左記ノ者監査役ニ重任ス
西山左內 大連市神明町六十二番地
范培忠 大連市柳町五十七番地
八木聞一 大連市加茂川町二十一番地

●東洋拓殖株式會社變更(支店)
一、第四十二回社債總額ノ內一部償還ニ因リ昭和九年三月二十日其社債總額ヲ左ノ如ク變更ス
第四十二回社債總額金百三十七萬六千五百圓
右昭和九年三月三十日登記

●公主嶺取引所信託株式會社清算人選任
一、昭和九年三月二十日左記ノ者清算人ニ就任ス
江田新之丞 公主嶺東雲町一丁目一號地
小松光治 公主嶺敷島町一丁目四號地
張采芹 公主嶺綠町三丁目一號地
徐會一 公主嶺敷島町三丁目三番地
一、監査役八木聞一ハ昭和九年三月二十四日辭任ス
監査役石崎廣治郎ハ昭和九年三月二十七日其住所ヲ左ノ所ニ移轉ス
新京八島通十三番地
右昭和九年四月二日登記

●朝鮮銀行變更
一、昭和九年四月一日上海九江路第三號ノ支店ヲ左ノ通變更ス
上海九江路第五十號
右昭和九年四月五日登記
在新京日本帝國總領事館

高級事務用品と
文具の店
林洋行
新京日本橋通り
電話二二六五番